

大阪教育大学 / 三重大学教育学部合同企画 知的財産教育シンポジウム

- 創造力を育むものづくり教育を求めて -

後援 三重県教育委員会

科学技術創造立国に向けて創造力を育むものづくり教育、そしてその延長としての知的財産教育のあり方が問われています。ものづくりに対する興味は小中学時代の早い時期に決定づけられるようです。また特許権、商標権、著作権といった知的財産を尊重する精神と保護の仕組みについても早期からの教育の重要性が認識されつつあります。これは学習指導要領の改訂に伴い、工業高校では来年度から「工業技術基礎」の中で知的財産を採り上げることに現れています。このような背景の下に本シンポジウムでは、ものづくり教育を通じて創造力を育みつつ、自然に知的財産教育へとつながる楽しく魅力ある授業展開のあり方を探ります。シンポジウムでは総合的な学習の時間、技術・家庭科や理科の時間などの今後の授業の組み立てに直接参考にしていただけるような教育実践の紹介や、その意義についての議論が展開されます。どうぞ奮ってご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。

日時 平成15年2月14日(金)
13:00~17:30(受付12:30~)

場所 三重大学講堂小ホール

参加料 無料

内容

開会の辞

13:00~13:10 三重大学教育学部長 川口元一

招待講演

13:10~14:10 創造力、知的財産、そしてベンチャービジネスへ
(株)クララオンライン代表取締役 家本 賢太郎

休憩

研究会

14:30~15:00 特許庁の知的財産教育の取り組み
特許庁総務部技術調査課知的財産支援室 山田繁和

15:00~15:30 ものづくり教育と知的財産教育
三重県教育委員会 高田宏司

休憩

15:40~16:00 実践例の紹介(1) ロボット教材と校内特許制度
三重大学教育学部附属中学校教諭 平野 修

16:00~16:20 実践例の紹介(2) 大教大附属中・高等学校における知的財産教育の取り組み
大阪教育大学附属高等学校池田校舎教諭 本管正嗣

16:20~16:50 大阪教育大学における本年度の研究のレビューと今後の計画
大阪教育大学助教授 片桐昌直

16:50~17:20 三重大学における本年度の研究のレビューと今後の計画
三重大学教育学部助教授 松岡 守

閉会の辞、事務連絡

17:20~17:30 松岡 守

お問い合わせは

〒514-8507 三重県津市上浜町 1515

三重大学 教育学部 技術教育講座 松岡まで

電話 059-231-9305 ファックス 059-236-0261 e-mail matsuo@edu.mie-u.ac.jp

* 本事業は、知的財産教育に関する特許庁からの委託研究の一環として実施するものです。